

AGE003-P01

会場:コンベンションホール

時間:5月27日 10:30-13:00

## CRT ガラスからの鉛溶出挙動に及ぼす土壌及び pH の影響

### Effects of soil and pH on leaching behavior of lead from cathode ray tube glass

杉田 創<sup>1\*</sup>, 井本由香利<sup>1</sup>, 山下勝<sup>1</sup>, 肴倉宏史<sup>2</sup>, 赤井智子<sup>1</sup>, 駒井武<sup>1</sup>

Hajime Sugita<sup>1\*</sup>, Yukari Imoto<sup>1</sup>, Masaru Yamashita<sup>1</sup>, Hirofumi Sakanakura<sup>2</sup>, Tomoko Akai<sup>1</sup>, Takeshi Komai<sup>1</sup>

<sup>1</sup>(独)産業技術総合研究所, <sup>2</sup>(独)国立環境研究所

<sup>1</sup>AIST, <sup>2</sup>NIES

テレビ放送が2011年7月に地上波アナログ放送を終了し、地上波デジタル放送に完全移行することに伴い、大量のブラウン管型テレビの廃棄が想定されている。CRTガラスの主成分は鉛ガラスであるので、CRTガラスの埋立処分は周囲の土壌や地下水を汚染する懸念がある。保管あるいは廃棄されたCRTガラスが遭遇する可能性のある溶媒は酸性(酸性雨など)からアルカリ性(セメントからの溶出水など)までありうる。また、共存する土壌がCRTガラスに影響(土壌吸着など)を及ぼす可能性もある。本研究では、pH4から12までの溶媒を用い、土壌共存下でCRTガラスについての溶出試験を行ない、CRTガラスからの鉛の溶出挙動に及ぼすpH及び土壌の影響について実験的に検討を行なった。

キーワード: CRT, 鉛ガラス, 溶出試験, pH, 土壌吸着

Keywords: CRT, lead glass, leaching test, pH, soil adsorption